

授業科目名	比較学校経営論演習
科目番号	CB24172
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	春AB 木3
担当教員	佐藤 博志
授業概要	諸外国と日本の教育について学ぶ。各国の教育改革、学校経営改革などを検討し、新しい時代の学校と教師の在り方などについて考察する。現在と未来の社会情勢をふまえて、初等中等教育の最新の政策と課題について論究する。
備考	対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	国際性、課題解決能力、マネジメント能力の育成に特に関連する。 専門コンピテンスの「教育学における総合的思考力」「教育学的実践力」に関連する。
授業の到達目標（学修成果）	各国の教育政策、学校(初等中等教育)、教師の在り方について理解し、説明できる。 外国の教育改革、学校経営改革などを検討し、新たな知見、考え方、日本への示唆を考察できる。 教育改革、学校経営改革などについて国際的に論究できる。 研究方法について理解し、活用できる。 研究方法の視点をもって、既存の論文等を検討できる。
授業計画	教育政策、教育行政、学校経営、学級経営、比較教育、カリキュラムなどの分野に関する文献を検討する。 第1回 インTRODクシヨーンー受講生の自己紹介と関心事項の把握 第2回 論文の書き方 第3回 社会情動的能力の育成 第4回 学生による発表 第5回 学生による発表 第6回 学生による発表 第7回 学生による発表 第8回 学生による発表 第9回 学生による発表 第10回 まとめ 受講生による文献の検討と発表を中心に行います。発表する場合、レジュメの準備が必要です。文献は、受講生の問題関心をできるだけ考慮して決めたいと思います。
履修条件	特になし。
成績評価方法	発表(80%)、授業での議論への参加と発言(20%)で評価を行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	予習：関心領域に関する情報をインターネットなどを通して学習する。 復習：授業で扱った概念や論点について学習する。
教材・参考文献・配付資料等	授業中に指示します。
オフィスアワー等（連絡先含む）	メールで事前に予約してください。 h-sato at human.tsukuba.ac.jp http://www.human.tsukuba.ac.jp/education/institute/staff/name/%E4%BD%90%E8%97%A4%E5%8D%9A%E5%BF%97
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意）	学校、学級、教師、カリキュラム、教育方法、グローバル時代におけるこれからの教育の在り方、国際比較研究などの観点から、文献や事例などをもとに、研究方法の観点を

点等)	持ちながら、各自の関心領域に即したかたちで学ぶ授業です。ぜひ受講してください。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチング アシスタント(TA)	
キーワード	研究方法, 質的研究, 事例研究, 政策研究, 国際比較, 日本, 初等中等教育, 学校経営, 教師, 未来社会と教育の在り方